

オアシス

医療法人 済恵会 広報誌

2021年9月

NO.94



- 2-3P 新型コロナワクチン接種状況
副院長・看護部長 佐藤 明美
- 4-5P 新体制となった
リハビリテーション科のご紹介
リハビリテーション科 科長 根岸 亮介

- 6-7P CT装置更新のお知らせ
放射線科 技師長 櫻井 厚也
- 8P 新規外来のお知らせ

医療法人
済恵会

須藤病院

安中市安中3532-5
TEL 027(382)3131

介護老人保健施設
めぐみ

デイサービス
さくら

居宅介護支援事業所
こかげ

訪問介護サービス
ひだまり

新型コロナウイルスワクチン接種状況

副院長・看護部長 佐藤 明美



令和3年5月末から新型コロナウイルス個別接種が開始となりました。当院ではかかりつけ医としての役割を果たすべく、午前午後の診療時間内と診療時間外の13時30分からワクチン接種を実施しています。ファイザー製のワクチン「コミナティ」は皆さんも承知の通り、3週間後に2回目の接種が必要です。現在は一日平均120名前後の接種を実施しています。

毎日のようにワクチン接種の間違い等が報道されていますので、受付時からの予診票の確認は絶対に欠かせません。皆さんのご協力が必要です。また接種の順番は**受付順ではありません**。

当院の決まりに沿って、間違いのない様に手順を作っておりますのでご理解ください。そして一般診療の患者さんとの混合も避ける必要があります、受付開始時間は**13時**となります。

接種当日は、①接種券 ②予診票 ③須藤病院の診察券 ④保険証を忘れずに持参してください。予診票は事前に記入をお願いします。またできるだけ薄着で、肩を出しやすい服装でお越してください。接種後は15分間の様子観察が必要となります。

アレルギーをお持ちの方は30分間の様子観察をしますので、時間に余裕をもって来院してください。



9月21日（火）までのワクチン接種回数を次に示します。

	1回目	2回目	延べ数
実績(総数)	6,922	6,157	13,079
医療従事者	522	522	1044
高齢者施設従事者	151	149	300
高齢者	3,857	3,609	7,466
その他	2,392	1,877	4,269

これからも安全にワクチン接種を進めて参りますので、ご協力をお願いします。

新体制となったリハビリテーション科のご紹介



リハビリテーション科 科長

根岸 亮介

令和3年4月1日よりリハビリテーション科 科長に着任致しました根岸亮介と申します。病院に戻ってくる前は3年半デイサービスさくらの管理者として勤務しておりました。3年半ぶりに病院に戻ってきて様々な事が変わっており、日々刺激を受け、過ごしております。特に変化を感じたことは、リハビリスタッフの人数が3年半前と比べ更に増えたという事です。総勢44名と県内でも有数の施設となりました。この数が何を意味するかといいますと、一人一人の患者様にしっかりと向きあい、怪我、病気で入院された急性期から、退院されてからの生活の維持期まで当院のリハビリスタッフが対応させて頂き、当法人のコンセプトでもある「地域密着性」をより現実的、具体的なものにできるということです。内容としましては、病院でのリハビリに加え、外来リハビリ、在宅訪問リハビリ、老人保健施設めぐみ、デイサービスさくらなど、様々な方向から患者様の必要性、希望に応じて医療面、介護面でのリハビリを提供させて頂くことができるということです。また、今年の9月頃より「介護付有料老人ホームななかまど」にもリハビリ職員を配置する予定であり、当法人全体として更なるサービスの質を向上することができればと考えております。

また、私の目指すリハビリテーション科といたしましては、「当院の医療、介護でのリハビリの提供で患者様、利用者様、ご家族様にどれだけ長い期間満足して頂けるか」を一番の目標と考えております。総勢44名のリハビリスタッフのほとんどが20代～30代と若い世代となっております。その若さを武器にこれからの「最新のリハビリ」を常に意識して日々勉強し、先進機器等を駆使したリハビリを提供させて頂き、そこで得た知識、技術、経験を対外的にも積極的に発信し、より多くの人から「選ばれる病院、施設」になれるよう精進していく所存でおります。



介護老人保健施設 めぐみ
リハビリスタッフ



デイサービス さくら
リハビリスタッフ

今般のコロナウィルスの流行により今まで通りの医療、サービスの提供は難しく、様々なものに制限をかけなければならない状況です。特にリハビリという職種は患者様と接する時間が長く、近距離で携わることが多い為、感染対策をより徹底する必要があります。しかし、逆を言えば一番患者様を理解することができる職種であると自負しております。コロナウィルスの流行から早一年が経ち、我々医療従事者は感染防止対策など学ぶことも大変多くありました。その経験を十分に活かし、感染から「自分達を守る」ばかりであった姿勢から、「しっかりとした感染対策を取った上で、出来ることを増やす」といった攻める姿勢へ意識変換していかなければなりません。至らぬ点も多々あると思いますが、若さを活かし、様々なことに「挑戦」し続け、リハビリテーション科一団となって努力していきたいと思っておりますので、皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

CT装置更新のお知らせ



当院では、2021年2月に13年間使用した64列CTから80列CTに更新しました。この80列CT装置の特徴は、前のCT装置よりもさらに短時間で撮影できるため、息止め時間が短くなり楽に検査を受けていただけるようになりました。また、広い開口径で圧迫感が減り、高齢者が腕を上げて撮影する場合でも装置とぶつからずに安全に撮影することが可能となりました。

さらに嬉しいことは被ばく線量が大幅に少なくなったことです。私はCT検査を受けた患者様の被ばく線量を毎日計算していますが、被ばく低減技術のAIDR 3Dを搭載しているこの装置は、前装置と比較して最大で75%の被ばく低減となっており、様々な面で患者様に優しい装置だと実感しております。

金属アーチファクト低減処理



あり

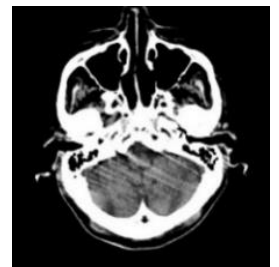


なし

体動補正処理



あり



なし

性能面では一度に80列(160断面)を撮影できるので、3Dワークステーションを併用することで、より精密な検査を行うことができます。また、2種類の管電圧を用いるDual Energy機能を搭載したこの装置は、様々な疾患や領域に対して応用できる装置となっております。(下画像参照)

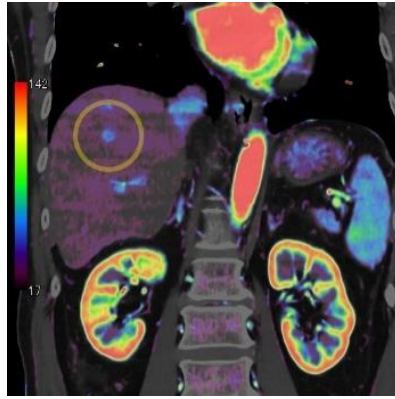
これからも待たせない検査、優しい検査を心掛けてたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

検査に関する不安や疑問がありましたらお気軽にご相談ください。

放射線科 技師長 櫻井厚也



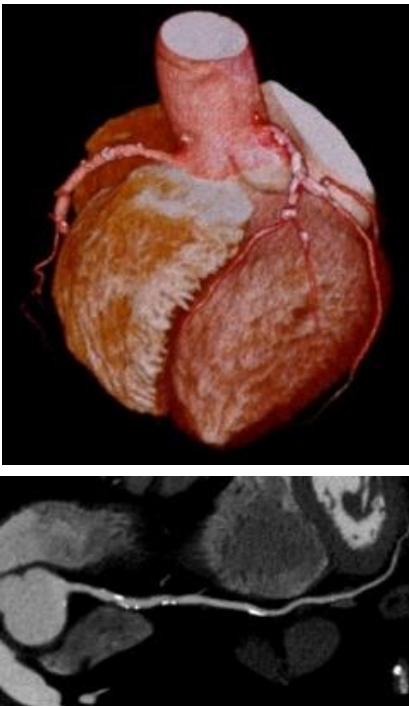
通常画像



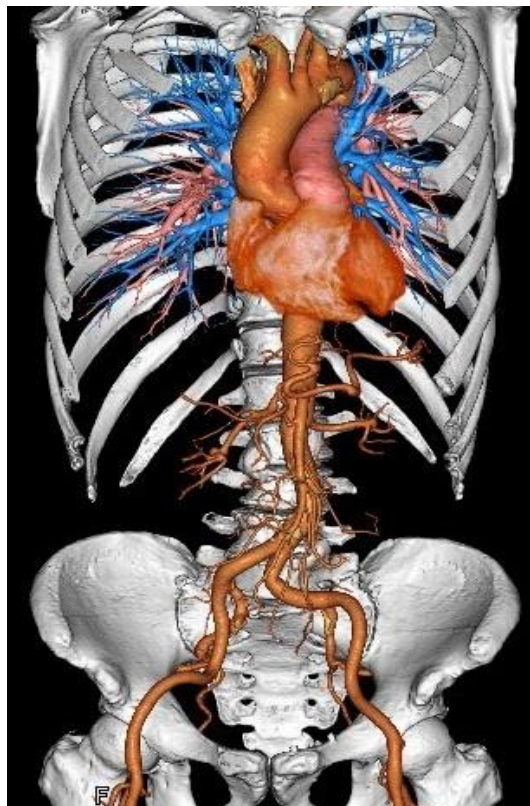
サブトラクションカラー画像



肺動脈・肺静脈



心臓冠動脈



胸腹部血管造影



全脊椎矢状断

新規外来のお知らせ



消化器・一般内科

医師 石原 弘

(前 高崎総合医療センター院長)

2021年4月より毎週水曜日の午前中(受付9:00~11:30)に石原先生の外来が開設されました。専門は消化器・一般内科、内視鏡分野で、生活習慣病(高血圧、高脂血症、糖尿病等)の患者さんも幅広く診察しています。

2012年4月から2021年3月まで高崎総合医療センターの院長を務められ、現在も高崎安中地区の医療を牽引されている先生です。皆様どうぞ宜しくお願い致します。



病院公式SNSはじめました



SUTO.REHA

ホームページ・広報誌とはひと味違う切り口で、病院の情報を中心とした医療法人済恵会グループの旬の話題を提供していきます。

※当院SNSに掲載する情報の正確さについては注意しておりますが、公式な情報については当院のホームページをご確認ください。